

# 融資業務（単体）

## 貸出金科目別残高

(単位 百万円)

### 期末残高

種 類	平成21年度(平成22年3月31日現在)			平成22年度(平成23年3月31日現在)		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
手形貸付	48,845	—	48,845	42,823	—	42,823
証書貸付	697,445	—	697,445	705,616	—	705,616
当座貸越	97,189	—	97,189	103,062	—	103,062
割引手形	14,135	—	14,135	13,743	—	13,743
合 計	857,615	—	857,615	865,245	—	865,245

### 平均残高

種 類	平成21年度			平成22年度		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
手形貸付	48,388	—	48,388	42,724	—	42,724
証書貸付	677,004	—	677,004	690,810	—	690,810
当座貸越	71,230	—	71,230	70,483	—	70,483
割引手形	13,896	—	13,896	13,625	—	13,625
合 計	810,519	—	810,519	817,644	—	817,644

## 貸出金の残存期間別残高

(単位 百万円)

種 類	平成21年度(平成22年3月31日現在)						
	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超	期間の定め のないもの	合計
貸出金	101,260	69,127	110,975	72,361	423,694	80,196	857,615
うち変動金利		30,519	45,171	31,215	173,801	50,137	
うち固定金利		38,608	65,803	41,146	249,892	30,058	

種 類	平成22年度(平成23年3月31日現在)						
	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超	期間の定め のないもの	合計
貸出金	101,155	75,988	108,985	68,380	428,868	81,867	865,245
うち変動金利		27,107	47,821	28,907	176,702	51,072	
うち固定金利		48,881	61,164	39,473	252,166	30,794	

(注) 残存期間1年以下の貸出金については、変動金利・固定金利の区別をしておりません。

## 貸出金の担保別内訳

(単位 百万円)

種 類	平成21年度 (平成22年3月31日現在)	平成22年度 (平成23年3月31日現在)
	有価証券	2,089
債権	1,224	1,002
商品	—	—
不動産	332,266	321,211
その他	34,374	31,818
小計	369,955	356,072
保証	315,615	323,482
信用	172,044	185,690
合 計	857,615	865,245

## 支払承諾見返額の担保別内訳

(単位 百万円)

種 類	平成21年度 (平成22年3月31日現在)	平成22年度 (平成23年3月31日現在)
	有価証券	0
債権	—	—
商品	—	—
不動産	1,307	1,191
その他	164	273
小計	1,471	1,466
保証	545	765
信用	333	237
合 計	2,350	2,469

# 融資業務（単体）

業種別	平成21年度 (平成22年3月31日現在)		平成22年度 (平成23年3月31日現在)	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	857,615	100.00	865,245	100.00
製造業	97,203	11.33	95,700	11.06
農業、林業	5,526	0.65	5,997	0.69
漁業	109	0.01	169	0.02
鉱業、採石業、砂利採取業	2,706	0.32	2,426	0.28
建設業	82,160	9.58	74,820	8.65
電気・ガス・熱供給・水道業	605	0.07	500	0.06
情報通信業	3,654	0.43	3,970	0.46
運輸業、郵便業	19,460	2.27	19,647	2.27
卸売業、小売業	86,483	10.08	89,645	10.36
金融業、保険業	16,810	1.96	23,236	2.68
不動産業、物品賃貸業	82,125	9.58	87,353	10.10
サービス業等	100,850	11.76	103,340	11.94
地方公共団体	74,134	8.64	74,982	8.67
その他	285,781	33.32	283,449	32.76

(注) 海外店分及び特別国際金融取引勘定分は該当ありません。

区分	平成21年度 (平成22年3月31日現在)	平成22年度 (平成23年3月31日現在)
件数 (総件数に占める割合)	69,726 (99.75)	67,209 (99.69)
残高 (総貸出に占める割合)	719,065 (83.84)	713,387 (82.45)

(注) 中小企業等とは、資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業等でありませ

区分	平成21年度 (平成22年3月31日現在)		平成22年度 (平成23年3月31日現在)	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
設備資金	409,763	47.78	408,221	47.18
運転資金	447,851	52.22	457,024	52.82
合計	857,615	100.00	865,245	100.00

区分	平成21年度 (平成22年3月31日現在)	平成22年度 (平成23年3月31日現在)
消費者ローン残高	258,928	253,937
うち住宅ローン残高	236,498	232,008
うちその他ローン残高	22,429	21,929

## 特定海外債権残高

該当ありません。

## ■ 金融再生法による開示債権（単体）

（単位 百万円）

項目	平成21年度 (平成22年3月31日現在)	平成22年度 (平成23年3月31日現在)	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,954	7,903	△ 2,051
破綻先債権	2,842	2,050	△ 792
実質破綻先債権	7,111	5,852	△ 1,259
危険債権	22,675	27,509	4,834
要管理債権	2,609	1,949	△ 660
小計 (A)	35,239	37,361	2,122
正常債権	832,085	836,323	4,238
合計 (B)	867,324	873,685	6,361
不良債権比率 $\frac{(A)}{(B)}$	4.06%	4.28%	0.22%

## ■ 保全の状況（単体）（平成23年3月31日現在）

（単位 百万円、%）

項目	債権額 ①	担保等による保全額 ②	貸倒引当金 ③	保全額 ④=②+③	保全率 ④÷①
(1) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,903	5,361	2,542	7,903	100.00
破綻先債権	2,050	1,218	832	2,050	100.00
実質破綻先債権	5,852	4,143	1,709	5,852	100.00
(2) 危険債権	27,509	20,892	2,575	23,468	85.31
(3) 小計 (1) + (2)	35,412	26,253	5,117	31,371	88.59
(4) 要管理債権	1,949	675	346	1,021	52.42
(5) 小計 (3) + (4)	37,361	26,928	5,464	32,393	86.70
(6) 正常債権	836,323				
(7) 合計 (5) + (6)	873,685				

## ■ 償却・引当基準と引当状況

自己査定債務者区分	金融再生法区分	償却・引当方針
破綻先 実質破綻先	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	担保・保証等により保全のない部分に対し100%を償却・引当
破綻懸念先	危険債権	担保・保証等により保全のない部分に対して、過去の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失額を引当
要注意先	要管理先	要管理債権 担保・保証等により保全のない部分に対して、過去の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失額を引当
	その他の要注意先	正常債権 一般先 貸倒実績率に基づき、今後1年間の予想損失額を引当 DDS先 市場価格のない株式の評価方法に準じた方法や当該債務者に対する金銭債権全体について、優先・劣後の関係を考慮せずに算定された予想損失率を用いる方法等により算出した予想損失額を引当
正常先		貸倒実績率に基づき、今後1年間の予想損失額を引当

### 用語解説

#### ● 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

……破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

● 危険債権……債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権

● 要管理債権……3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

● 正常債権……債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記以外のものに区分される債権

# 融資業務（単体）

## ■ 銀行法によるリスク管理債権

〈連結〉

(単位 百万円)

項目	平成21年度 (平成22年3月31日現在)	平成22年度 (平成23年3月31日現在)	増減
破綻先債権額	2,863	2,067	△ 796
延滞債権額	29,706	33,075	3,369
3ヵ月以上延滞債権額	248	51	△ 197
貸出条件緩和債権額	2,367	1,900	△ 467
合計	35,185	37,095	1,910
貸出金に占める割合	4.10%	4.29%	0.19%

〈単体〉

(単位 百万円)

項目	平成21年度 (平成22年3月31日現在)	平成22年度 (平成23年3月31日現在)	増減
破綻先債権額	2,822	2,034	△ 788
延滞債権額	29,678	33,049	3,371
3ヵ月以上延滞債権額	244	50	△ 194
貸出条件緩和債権額	2,364	1,898	△ 466
合計	35,109	37,032	1,923
貸出金に占める割合	4.09%	4.28%	0.19%

用語解説	
破綻先債権	元本または利息の取立てまたは弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金（未収利息不計上貸出金）のうち、会社更生法等の法的手続きがとられている債務者や手形交換所において取引停止処分を受けた債務者に対する貸出金
延滞債権	未収利息不計上貸出金のうち、破綻先債権及び債務者の経営再建または支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金
3ヵ月以上延滞債権	元本または利息の支払が約定支払日の翌日から3ヵ月以上遅延している貸出金で、破綻先債権、延滞債権に該当しないもの
貸出条件緩和債権	債務者の経営再建または支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破綻先債権、延滞債権、3ヵ月以上延滞債権に該当しないもの

## ■ 業種別リスク管理債権・業種別リスク管理債権の貸出残高比（単体）

(単位 百万円、%)

業種別	平成21年度 (平成22年3月31日現在)		平成22年度 (平成23年3月31日現在)	
	債権額	貸出金残高比率	債権額	貸出金残高比率
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	35,109	4.09	37,032	4.28
製造業	6,276	0.73	6,037	0.70
農業、林業	161	0.02	227	0.03
漁業	16	0.00	0	0.00
鉱業、採石業、砂利採取業	466	0.05	321	0.04
建設業	7,150	0.83	8,872	1.03
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情報通信業	114	0.01	116	0.01
運輸業、郵便業	1,550	0.18	1,236	0.14
卸売業、小売業	5,449	0.64	6,767	0.78
金融業、保険業	180	0.02	10	0.00
不動産業、物品賃貸業	1,931	0.23	1,580	0.18
サービス業等	6,368	0.74	6,320	0.73
地方公共団体	—	—	—	—
その他	5,444	0.63	5,541	0.64

## ■ 貸倒引当金等の状況

(連結)

(単位 百万円)

区 分	平成21年度 (平成22年3月31日現在)	平成21年度中の増減	平成22年度 (平成23年3月31日現在)	平成22年度中の増減
貸倒引当金	10,020	△ 921	9,841	△ 179
一般貸倒引当金	4,449	△ 445	4,486	37
個別貸倒引当金	5,570	△ 476	5,355	△ 215
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

(単体)

(単位 百万円)

区 分	平成21年度 (平成22年3月31日現在)	平成21年度中の増減	平成22年度 (平成23年3月31日現在)	平成22年度中の増減
貸倒引当金	9,756	△ 884	9,558	△ 198
一般貸倒引当金	4,359	△ 439	4,361	2
個別貸倒引当金	5,396	△ 445	5,196	△ 200
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

## ■ 自己査定・保全の状況と開示債権 (単体) (平成23年3月31日現在)

(単位 百万円)

自己査定と保全の状況					金融再生法開示債権		リスク管理債権		
債務者区分	残 高	保全額	引当金	保全率	区 分	残 高	区 分	残 高	
破綻先	2,050	1,218	832	100.00%	破産更生等債権	7,903	破綻先債権	2,034	
実質破綻先	5,852	4,143	1,709	100.00%			延滞債権	33,049	
破綻懸念先	27,509	20,892	2,575	85.31%	危険債権	27,509	3ヵ月以上延滞債権	50	
要 注 意 先	(うち 要管理債権)	(1,949)	(675)	(346)	(52.42%)	要管理債権	1,949	貸出条件緩和債権	1,898
	要管理先	3,973	1,659	629	57.60%			小 計	37,361
	その他の要 注意先	151,624				正常債権	836,323		
	正常先	682,674						合 計	873,685
	合 計	873,685							

## ■ 不良債権の処理状況

(単位 百万円)

区 分	平成21年度	平成22年度	増減額
不良債権処理額	3,099	2,242	△ 857
貸出金償却	1,562	688	△ 874
(うち債権放棄分)	(800)	(—)	(△ 800)
個別貸倒引当金繰入額	768	1,223	455
偶発損失引当金繰入額	484	219	△ 265
債権等売却損	223	110	△ 113
その他 (DESによる債権譲渡損)	59	—	△ 59